

長崎の経済を強くする

2022.1

長崎県議会議員

中村たいすけ だ よ り

発行責任者：中村泰輔／編集責任者：尾崎真太郎

11号

秋 - 冬

情熱と行動 未来への責任



▲投票日翌日、西岡秀子選対の仲間と共に。

新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。本県の新型コロナウイルス感染症の状況は、現在は落ち着きを見せてますが、本年夏のデルタ株のような、新たな変異株の脅威に備えていくことが、今政治に求められていると考えています。また昨年は、衆議院選挙において多くのご支援を賜り、『西岡 秀子』さんが当選することができました。本当に有難うございました。これまで以上に結果が求められます。私も本県の産業振興を軸に、西岡代議士と連携して、共に取り組んでいく決意でございます。

結びとなりますが、本年が皆様にとって良き一年となりますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

経済、
新幹線、
海洋産業。
中
村
た
い
す
け



令和3年度11月補正予算の概要 (主なものを抜粋)

11月補正 86億1,100万円 (一般会計現計: 8623億1,900万円)

新型コロナウイルス感染症対策に要する経費

新型コロナワクチン接種体制確保事業費	3,490万円	新型コロナワクチンの追加接種（3回目）の調整や専門的相談体制の整備
感染症予防事業費（中村提案が実現）	1,000万円	長崎大学が取り組む新型コロナウイルス感染症ワクチン開発を支援
宿泊療養施設確保事業費	5億8,405万円	県央地区：1施設・100室を追加 / 県全体で15施設・761室
スクリーニング事業費	3億79万円	院内クラスター防止のため、入院前PCR検査費用の助成
高齢者入所施設等スクリーニング事業費	2,226万円	高齢者施設等への新規入所者に対するPCR検査等費用の助成（1,100施設）
ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業費	8億7,806万円	健康上の理由等によりワクチン接種できない方のPCR等検査を無料化※1
感染拡大傾向時的一般検査事業	5億2,905万円	レベル2以上の感染状況において、知事の判断により感染の不安がある無症状等の方を対象にしたPCR検査を無料化※2

※1 ワクチン・検査パッケージ制度とは、飲食店やイベント主催者等の事業者が、利用者のワクチン接種歴若しくは検査結果の陰性のいずれかを確認することにより、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などにおいて課せられる行動制限を緩和することができるものです。検査対象者は、『基礎疾患・副反応の懸念など健康上の理由により、ワクチン接種ができない方』、『12歳以下の小学生』のいずれかとなります。検査場所は、薬局や民間検査機関、検査専用ブースとなります。現時点では具体的な場所は決定しておりません。県ホームページを中心に随時更新されますので、ご確認をお願いいたします。

※2 感染拡大の傾向が見られる場合（レベル2以上）、知事の判断により、感染リスクが高い環境（感染地域）にある等の理由により、感染不安を感じる無症状の方に対して、特措法に基づく検査受検要請がなされる場合があります。例えば、本人若しくは同居家族が、本県より感染拡大する地域に出張行った場合や、近くで感染者が発生したが検査が必要ではないと判断された場合など、具体的な事例に対して適用されるかどうか、これから検討されるもので、今後の取り組みを注視していただきますよう、お願ひいたします。

災害復旧・関連等に要する経費

緊急自然災害防止対策事業費	3億3,924万円	令和3年8月の大雨により被災した荒廃山地の復旧工事を実施
災害復旧費	21億5,074万円	令和3年8月の大雨及び台風14号による被災施設等の復旧工事を実施
公共事業費	23億9,881万円	令和3年8月の大雨及び台風14号により被災した公共土木施設等について復旧及び改良工事を実施

国庫補助事業の内示等に伴う事業費の追加経費

GIGAスクール生徒用端末等整備事業費	804万円	特別支援学校の障害のある児童生徒が情報端末を効果的に活用できるよう、児童生徒1人1人の障害に応じた入出力支援装置を整備
---------------------	-------	---

その他緊急を要する経費

野菜生産出荷安定対策費	2,390万円	野菜価格の著しい低落における生産者補助金の交付に必要な資金
-------------	---------	-------------------------------

文教厚生委員会（令和3年2月～12月）の任期を振り返って



「『県教育委員会』、私学振興や長崎県立大学を所管する『総務部学事振興課』、医療・介護・福祉を所管する『福祉保健部』、子育て支援などを所管する『こども政策局』に対して、議案審査や政策提言を行なってきました。来年は農水経済委員会です。農水経済委員会では、製造業の支援や、海洋産業都市構想のテーマとして掲げる海洋エネルギー、造船、水産業の振興など、これまで真摯に取り組んできた内容について正面から議論していきます」

中村提案

教育

- 教育・経済格差是正のため、家庭教師の代わりとなり得るAIドリルの積極的導入
- 私立学校での進んだオンライン授業のノウハウの公立学校への水平展開
- 公立小中学校でのGIGAスクール構想端末でのいじめ対策
- 工業高校に導入される最新鋭機器を活用した民間企業との連携

県立大学

- 事業の種となる研究シーズ集の企業への展開
- シーボルト校の情報セキュリティ産学共同センターをベースにした企業誘致
- 就職マッチング担当として、県内企業役員経験者の採用

医療

- 新型コロナの対応に追われる保健所業務の外部委託
- オンライン診療推進のための個人医療データベース『あじさいネット』の活用
- NPO法人『N4』と連携した、電話相談窓口となる救急安心センターの設置
- ワクチン接種センターでの対応マニュアルの作成

福祉

- 退職された方が社会（産業や教育）で活躍できる仕組みの構築
- 県下統一のフリースクール等の居場所情報（冊子、WEB）の作成

県の対応

- AIドリルの有効性は十分に理解しており、活用に向けての課題を市町と共に研究していく。
- 公立・私立学校の校長会・教頭会において、情報共有を図る。
- パスワードが類推できること、またチャットの中身は徹底して確認することを市町教育委員会に求める。
- 企業から講師を招聘する場合などを機会とし、企業や大学と連携していく。

- 県立大学と連携して県内企業への発信のあり方（WEBなど）を見直す。
- セキュリティ演習室を設置して産学連携を加速させ、企業誘致に繋げていく。
- 学生のニーズに応じられる仕組みは最も効率が良く、マッチング担当採用に向けて鋭意取り組む。

- 業務契約に向けて鋭意取り組む。
- 地域医療において有効であり、活用していく。
- 子どもに限らず大人も相談できる電話相談窓口を設置できないか検討しており、紹介のNPO法人とも連携ていきたい。
- 提案通り作成し、活用している。

※ N4 : Nagasaki New Nurse Network

- 産業や教育などの場においてボランティア等で活躍できる情報を県庁各課と連携して、元気な高齢者に提供していく。
- 市町と議論を重ね、必要性も含めて協議していく。

2022年
1月4日
10:00から

無料学習支援事業 開始

新大工商店街
ポップアップスタジオ
「CHAMP」
にて



無料学習支援 への思い

政治の道を志したきっかけの一つに「格差是正」があります。
より良い教育の機会を学校以外の場にも整えていくことは、全ての子どもたちの大きな益となります。
教育の格差は経済格差にもつながることから、教育への思いを強く持っています。

子別指導 BRUSH UP

今回、代表として活動の中心を担う増永さんの学習塾は、いち早くICT教育を取り入れた環境での学習サポートを、南部小ヶ倉で運営されています。



3つの特徴

指導歴のある先生

ICTを活用した授業

受講料無料

お気軽に、ご相談ください。

中村たいすけ

080-5202-5721 長崎市みなと坂1丁目¹
nakamura.taisuke.nagasaki@gmail.com

